

第38回 介護・医療連携推進会議報告

令和6年10月28日

ケア・オフィス 優 （介護看護課）

管理者 二丹田 早稲子

<出席者>

南部地域包括支援センター	齋藤 尚史 様
中部地域包括支援センター	小野 枝実 様
東南部地域包括支援センター	中村 亜紀 様
北西部地域包括支援センター	川崎 里美 様
ケアプランセンターきりん	津川 礼央 様
ケアプランセンターきりん	大塚 睦美 様
ケアマネジメントセンターぼえむ	渡邊 美智代 様
小樽市入船西地区 民生児童委員	小野 直子 様
ケア・オフィス 優 管理者	二丹田 早稲子
ケア・オフィス 優 訪問介護員	杉村 華奈
ケア・オフィス 優 事務職員	齋藤 智世

：報告および検討内容

1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス 集計報告

- ① R6年4月～R6年9月集計（別紙参照）
- ② ・新患→4名
・終了者→4名（転居、入院、死去）
利用者人数 6名
- ③ 疾患の別
・大脳皮質基底核変性症 ・アルツハイマー型認知症 ・脳梗塞後遺症 ・糖尿病
・食道裂孔ヘルニア ・すい臓がん ・肺がん ・肺がん（末期）
- ④ エリア（入船、天神、桜、高島）、祝津、住ノ江、最上、若松、勝納、緑

2. 定期巡回サービス内容報告→定期訪問

- ① 排泄介助（オムツ交換）、陰部洗浄
- ② トイレおよびポータブルトイレ移動介助、後始末
- ③ 軽微な創の軟膏処置、軟膏処置
- ④ 血糖計測やインスリンの声掛け
- ⑤ 買い物、調理（ミキサー食含め）
- ⑥ 配膳（温め）、下膳
- ⑦ 食事および水分介助
- ⑧ 内服介助（配薬）、確認
- ⑨ 更衣介助、シーツ交換、洗濯、掃除などの生活支援
- ⑩ 洗髪、清拭、足浴実施
- ⑪ モーニングケア、就寝介助、整容介助
- ⑫ 移乗、移動介助
- ⑬ デイサービス準備

3. 随時対応サービス内容報告→コールでの対応

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| ① 便が数日出ていない | ⑪排泄により創部のガーゼが汚染している |
| ② 食事介助時に吐き出してしまう | ⑫点滴ポンプのアラームが鳴っている |
| ③ 身体が痛い（頭、腹、手、足、肛門など） | ⑬転倒した |
| ④ 浮腫みが強い | ⑭呼吸をしていない |
| ⑤ 訪問日時の変更希望 | ⑮しゃっくりが止まらない |
| ⑥ 咽頭痛、咳嗽あり | ⑯呼吸苦がある |
| ⑦ 就寝薬服用後、翌朝になっても起きない | ⑰処方追加により訪問希望 |
| ⑧ パルスオキシメーター、血圧計測不能（後に呼吸停止） | ⑱内服拒否があり対応に困っている |
| ⑨ 点滴が外れた、針を抜いてしまった | ⑲排便後の汚染がひどく処理できない |
| ⑩ 発熱している | ⑳デイサービスを休んだので訪問希望 |

4. 随時訪問サービス内容報告→ヘルパーの予定外訪問

- ① デイサービスを休んだため、定期訪問サービス実施
- ② 予定外の訪問（ご家族、急な外出）
- ③ 排便処理、汚染部の清掃
- ④ （認知症の方）曜日を間違えて外出。迷っている可能性があるため、近隣を探す

5. 訪問看護緊急対応内容報告→看護師の予定外訪問

- ① 状態観察の為の訪問（医療保険での対応含めて）
- ② 点滴点検と対応（点滴再挿入や回路交換、アラーム対応）
- ③ 麻薬開始の為の対応
- ④ 排泄介助（浣腸、摘便の実施）
- ⑤ 看取り（エンゼルケア）

6. 問い合わせ状況

来年 4 月に白内障の手術を予定している、軽度認知症の独居の方。1 か月のみ 1 日 4 回の目薬を希望（当社に近い住所の為、受け入れる予定として返答）

7. サービスの現状と問題点

☆4 月に看護師の職員が入職したが、7 月に登録職員が退職。新規の受け入れを調整しながらサービス提供を行っている状況。

ハローワークなどの一般的な募集では問い合わせもなく、人材紹介でも小樽での求人は少ない状況。

（現在、男性職員の応募があり、見学と面接終了し、検討中である）

☆来年 1 月より、職員の週休 2 日制を導入予定とし、応募の増加を試みる方針

働きやすい環境づくりをすることで、在籍社員の定着と新規社員応募を期待したい。

☆管理者の後継者（会社役員）も探しているが、現在の勤務状況では中々厳しい状況にある。

☆処遇改善について

現在、お試し期間としての算定。介護職員の他、10%を他の職員へも分配。

当社は R4 年度に介護職員の給与規定を大幅に変更。（本給を 6 万以上アップ）

そのため、算定基準の本給アップに踏み切れるかが課題となっている状況。

8. 外部評価時期について

来年の年明けより、ご利用者様に当社独自のアンケートを実施いたします。その結果を踏まえて、自己評価を実施し、皆様へ提示をさせて頂き、外部評価へ繋げたいと思います。

時期になりましたら、ご依頼させて頂きますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

毎年10月頃実施していた外部評価を、年度末に合わせ来年実施する予定。

来年初めにはご依頼させていただきますので、評価へのご協力をお願い致します。

9. 小樽市内の同サービス事業者との連携について

以前より、横のつながりとしての交流が全くないため、何らかの方法で一度管理者交流会のようなものを開催したいと思うが、どのようなやり方が良いののか、ご提案頂ければ。

他事業所がサービス付き高齢者住宅内を主としている定期巡回サービスであることもあり、なかなか事業所連携、情報交換の場が設けられていない状況。

何とか交流の場を持ちたいと考えている。

10. その他

皆様からのご意見などがございましたら、お願いいたします。

- ・時代的にもペットと暮らす方が増えている中、利用者様宅でもペットを飼っている方が最近多い。

訪問時犬に噛まれたりすることやサービス提供の妨げになることが考えられることもあり、重要事項等で説明する必要があると考えられるが、他事業所ではどうしているか？

→ 重要事項説明書内に、ハラスメントについての他、ペットについては「ケージに入れてください」などお願いとして載せているとのこと。

サービス提供に困難が生じたり、衛生的にも良くないということはしっかりと説明し、協力してもらう必要があると考えられる。

この意見をいただき、当事業所としても重要事項の変更を実施した。